

素晴らしい取組ですね。

右の写真は2年生の下駄箱を写したものです。よく見ると靴のかかどが見事に揃えられています。2年生では定期的に室長会議を開き、いろんな取組を話合っています。今回「できることから始めよう！」と1月から靴のかかどを揃える取組がスタートしたそうです。



履き物を揃えると 心も揃う
脱ぐときに揃えておくと
誰かが 乱しておいたら
そうすればきっと

心が揃うと 履き物が揃う
履くときに心が乱れない
黙って揃えておいてあげよう
世の中の人の心も揃うでしょう

覚えていますか？4月16日に発行した『北風と太陽』NO.2に載せました。円福寺住職の藤本幸邦さんの教えです。この時はトイレのスリッパが乱雑になっていたことを受けて、取り上げました。

「下駄箱の靴のかかどを揃えると昇降口の空気が変わる。昇降口の空気が変わると学校が変わる。」と教えてもらいました。

本校ももっともっという学校になって行けると思っています。2年生から始まった靴のかかどを揃える取組。1年生と3年生も巻き込んで全校での取組になることを願っています。さっそく今日から始めてみませんか！！

授業を充実させよう！

学校生活の大半を占める授業。しっかり受けることができているですか！

新型コロナウイルス感染症拡大防止の点から何かと制約が多い中、みなさんの協力を得ながら、先生方は本当に一生懸命授業内容や方法を考えてくださっています。

私はこれまでも何度かみなさんに「前のめりで」授業を受けることを求めてきましたね。本来はグループ討論等、



小グループで意見交流をする場面を可能な限り増やしたいところです。しかし、密を避ける観点から、ICTを活用した交流に限定されています。場合によってはいわゆる“座学”中心になってしまうかもしれません。

とにかく今大切なことは「学び続けること」だと思います。可能な限り興味・関心を持つと心がけてほしいです。「これ、どうなるんだろう？」学びの出発は疑問です。

あともう一つ。授業規律の大切さです。授業を見回っていて時々気になることが

あります。①準備できた状態で自席に座って開始のチャイムを聴く。

②きちんとした姿勢(座り方)で授業を受ける。③フリートキンは別としてロクにしゃべらないetc.

他にもありますが、きちんとやるべきことはやらないといけませんよ。まずはスタートタイムがポイントです。良いスタートが切れるようにこの時間を大切にしてほしいです。



イチロー選手名言集その1 ～イチロー選手って知ってるかな?!～

- ・「夢や目標を達成するには1つしか方法がない。小さなことを積み重ねること。」
- ・「自分が全く予想しない球が来たときにどう対応するか。それが大事です。試合では打ちたい球は来ない。好きな球を待っていたのでは終わってしまいます。」
- ・「準備というのは、言い訳の材料となり得るものを排除していく、そのために考え得るすべてのことをこなしていく。」
- ・「やってみて『ダメだ』とわかったことと、はじめから『ダメだ』と言われたことは、違います。」
- ・「結果が出ない時、どういう自分でいられるか。決してあきらめない姿勢が、何かを生み出すきっかけをつくる。」
- ・「少しずつ前に進んでいるという感覚は、人間としてすごく大事。」
- ・「『できなくてもしょうがない』は、終わってから思うことであって、途中でそれを思ったら、絶対に達成できません。」